

よれい!

No.70
令和8年2月11日発行

福祉吉野川



スターリンク体験

実践で学ぶ! 災害ボランティアセンター合同模擬訓練

令和7年12月13日(土) 日本フネン市民プラザ



講師 石井布紀子先生



ニーズ班聞き取り



参加者の気づきが発表される

目次

- 1 第21回 吉野川市社会福祉大会の報告 ❖ 第69回 徳島県社会福祉大会の報告
❖ 市民プラザふれ愛フェスティバル
- 2 吉野川市地域福祉活動計画推進事業 一鴨島地区・川島地区・山川地区・美郷地区一
❖ 生きがいと健康づくりー鴨島地区・美郷地区ー ❖ 障がい者レクリエーション教室
- 3 令和7年度 歳末たすけあい運動報告 ❖ 徳島県シルバー大学校県央校 第45期生 入学生募集案内
- 4 令和7年度 東部ブロック市町村社会福祉協議会 災害ボランティアセンター合同模擬訓練
❖ 「災害時等における協力体制に関する協定」を締結
❖ 令和7年度 吉野川市社会福祉協議会会費報告
- 5 生活支援体制整備事業での取り組み ❖ 認知症地域支援ケア向上推進事業
❖ サマーチャレンジボランティアワーク
- 6 ちょっと気になるあの人 ー 川村豊臣さん ー



吉野川市社協
イメージキャラクター
あい吉くん

第21回 吉野川市社会福祉大会の報告



※敬称略 順不同

【ボランティア功労】

石崎千恵子 (山川)
白山美枝子 (山川)
三宅美代子 (山川)
村田 玲子 (山川)
山川 明美 (阿波市)

横田千代子 (山川)
山口 博史 (鴨島)
村岡 和彦 (山川)
増富 雄二 (山川)
前田 峯子 (鴨島)
武田 彰仁 (山川)
住友 文則 (山川)
白山 倫市 (山川)
河野美智子 (鴨島)
河野 利英 (美郷)
鎌田 宏道 (鴨島)
笠井 益子 (鴨島)

【社会福祉事業功労】

森住 孝義 (鴨島)

【民生委員・児童委員功労】

■大会長表彰

林 正二 (山川)

令和7年11月26日(水)日本フネン市民プラザで吉野川市社会福祉大会を開催しました。式典では、社会福祉活動の発展に功績のあった19名に大会長より表彰状が贈られました。



ご参加いただいた受賞者の皆さまと記念写真



代表で表彰状を受け取る 林 正二さん

市民プラザ ふれ愛フェスティバル

11月29日(土),日本フネン市民プラザにて「市民プラザふれ愛フェスティバル」が開催されました。社協は「ボウリング・ぬりえ・紙ひこうき」のブースを出展しました。社協ブースには、大勢の親子が訪れ、賑わいました。親子でハイタッチをしたり、ガッツポーズを決めたりと、たくさんの笑顔を見ることができました。子どもたちには、ささやかな参加賞をプレゼントしました。



第69回 徳島県社会福祉大会の報告

令和7年11月7日(金)徳島グランヴィリオホテルにおいて徳島県社会福祉大会が開催され、吉野川市では次の方々表彰されました。

■名誉大会長表彰

【民生委員・児童委員功労】

西條 徳美 (鴨島)

田川眞紀生 (山川)

戸村 淳 (鴨島)

葉柳美智子 (鴨島)

堀江 省三 (鴨島)

松家 久美 (川島)

山口 雄三 (川島)

結城 保 (川島)

渡部あかり (山川)

山下美津子 (山川)

前川千鶴子 (鴨島)

藤川 利文 (山川)

早田ひとみ (鴨島)

平野 智子 (川島)

佐藤 紀子 (山川)

佐野 久子 (鴨島)

戸村 淳 (鴨島)

葉柳美智子 (鴨島)

堀江 省三 (鴨島)

松家 久美 (川島)

山口 雄三 (川島)

結城 保 (川島)

渡部あかり (山川)

山下美津子 (山川)

前川千鶴子 (鴨島)

藤川 利文 (山川)

早田ひとみ (鴨島)

平野 智子 (川島)

佐藤 紀子 (山川)

佐野 久子 (鴨島)

戸村 淳 (鴨島)

葉柳美智子 (鴨島)

堀江 省三 (鴨島)

松家 久美 (川島)

山口 雄三 (川島)

結城 保 (川島)

■大会長表彰

【民生委員・児童委員功労】

阿部 徳男 (鴨島)

猪井 泰孝 (美郷)

大島三二郎 (山川)

大森 光男 (山川)

岸上 勝 (山川)

工藤 修 (山川)

浅尾 匡 (山川)

河野 敦子 (美郷)

寒川八重子 (山川)

柴田 佳彦 (山川)

清水 良江 (鴨島)

埜口美代子 (鴨島)

松本 久雄 (鴨島)

河野 敦子 (美郷)

寒川八重子 (山川)

柴田 佳彦 (山川)

清水 良江 (鴨島)

埜口美代子 (鴨島)

松本 久雄 (鴨島)

河野 敦子 (美郷)

寒川八重子 (山川)

柴田 佳彦 (山川)

清水 良江 (鴨島)

埜口美代子 (鴨島)

松本 久雄 (鴨島)

河野 敦子 (美郷)

寒川八重子 (山川)

柴田 佳彦 (山川)

※敬称略 順不同

吉野川市地域福祉活動計画推進事業

鴨島地区

鴨島地区では、11月30日(日)に第12回鴨島ウォーキング大会を開催しました。天候にも恵まれ、うっすら汗をかきながら、58名の参加者が鴨島公民館から川島城までの往復約8kmの道のりを完歩しました。

半数以上が初参加の方でしたが、「皆さんと一緒に歩くと楽しい」等好評で、「親と一緒に歩く良い機会になった」との感想もいただき、来年の開催に向けての励みになりました。



川島地区

川島地区では、11月27日(木)に川島公民館前の駐車場で、『花いっぱい運動』を行いました。早朝8時から実行委員会役員13名が参加し、それぞれの役割を分担して、残土に肥料、赤玉土、枯れ葉などを混ぜ、ビオラ210株をプランター70鉢に植え、川島公民館などの公共施設に置かせてもらいました。公共施設に來られた方が、ビオラの花を見て心癒していただけたら幸いです。



山川地区

山川地区では、毎月15日に山川町内の小学校・中学校の校門前で『あいさつ運動』を行っています。

子どもたちも笑顔であいさつを返してくれ、わたしたちも朝から元気もらっています。

地域とのつながりを大切にする活動として、今後も継続していきけるように頑張りたいと思っています。



美郷地区

11月14日(金)、吉野川市地域福祉活動計画美郷地区実行委員会主催のもと、赤十字講習会を行い、講師の方に、災害がおこったときの状況や対応を詳しく説明していただきました。実際その場で役立つスリッパやガウンの作り方を学び、参加者もホットタオル作りに挑戦しました。今回さまざまな知識や技術が身につく、たいへん有意義な講習会になりました。



生きがいと健康づくり

鴨島地区

11月・12月にかけて鴨島町内の8地区で、第2回生きがい教室を開催しました。生涯学習インストラクターの中山恵美子先生による音楽療法では、歌手・島倉千代子さんの曲を歌い、思い出話を交えながら懐かしい時間を過ごしました。歌を通して脳の活性化を図り、楽しく有意義なひとときとなりました。また、11月11日には全地区で、スポーツ教室を開催しました。おえっこスポーツクラブ所属の海部忍先生をお招きし、7グループに分かれ、全身じゃんけんや紙コップリレー・紙ひこうき飛ばしなどで頭と身体を動かし、笑顔あふれる時間となりました。今後も心身を整える活動を通して、フレイル予防につなげていきたいと思ひます。



美郷地区

11月12日(水)、三好市州津にある『地域交流拠点 箸蔵とことん』に視察研修にいきました。

この施設は、地域住民の必要としている買い物支援・子育て支援・障がいを持つ方を雇用するなどの自立支援・子どもから高齢者までが交流できる場など、それぞれの課題を解決するためにつくられています。これから迎える超高齢化社会に向かって取り組んでいる地域を見学させていただきました。

今回利用者17名は、日頃外出する機会が少ない方もおられましたが、親睦を深め、みんなで楽しい時間を過ごすことができました。



障がい者レクリエーション教室

9月21日(日)、吉野川市在住の障がいを持つ方を対象に、「外出レクリエーション教室」を開催し、44名の方が参加しました。今年は、「グリコピア神戸」へ行き、懐かしいグリコ商品の歴代のおもちゃの展示を見て感動し、有意義な一日を過ごしました。



令和7年度 歳末たすけあい運動報告



皆さまから寄せられた善意は、次のように配布させていただきました。

配分金 2,359,623 円

心あたたまる募金をお寄せいただき
ありがとうございました。

■当事者団体・福祉団体が行う歳末たすけあい活動…… 16団体へ配布

公募事業

鴨島地区民生委員児童委員協議会、美郷地区民生委員児童委員協議会、吉野川市身体障害者連合会、山川町ボランティア協議会、美郷ボランティア連絡協議会、さわやかボランティアグループ、吉野川市地域福祉活動計画鴨島地区実行委員会、特定非営利活動法人アトリエひまわり、特定非営利活動法人巣立、障害福祉サービス事業所ヴィヴァーチェ野菊、就労継続支援B型ゆいたび、就労支援継続B型麦、吉野川市婦人団体連合会敷地婦人会、いんべの里地域活性化委員会、牛島東辻自治会、麻植市ほっとサロン



いんべの里地域活性化委員会
【寄り合いクリスマスコンサート】

■地区社会福祉協議会が行う歳末たすけあい活動…… 13団体へ配布

牛島、飯尾敷地、鴨島、西麻植、知恵島、川島、学島、山崎、瀬詰、川田東、川田中、川田西、美郷



さわやかボランティアグループ
【高齢者施設ふれあい訪問】

■75歳以上の在宅ひとり暮らしの方へのカレンダーの贈呈… 1,221名

民生委員児童委員を通じてお届けしました。

■福祉ニーズを持つ世帯へプレゼントや義援金の贈呈…… 121世帯

- 吉野川市内のひとり親世帯（児童扶養手当全部支給世帯）
- 吉野川市内の要保護児童・生徒がいる世帯
- 児童施設入所者



徳島県シルバー大学校 県央校

(来年度より名称が上記に変更されます)

1. 応募資格

県内に在住する55歳以上の方で学習意欲があり、卒業後は地域社会活動の指導にあたる意欲がある方
※卒業生も再入学が可能です（既卒業コース以外のコースに限る）。

2. 募集定員 60名

園芸：20名 ICT：25名 英会話(初級)：15名

3. 学習内容

園芸：菊の作り方、庭木の作り方、盆栽、ガーデニング等
ICT：パソコンの習得（ワード、エクセル、インターネット等）
英会話(初級)：英語の発音・基礎、初歩の日常会話等

4. 修学期間

6月から翌年3月まで、概ね年間30日
※1日の受講時間は、午前10時から午後3時まで1日4時間です（昼食時間を除く）。

5. 入学金・授業料

(1) 入学金：無料 (2) 授業料：年間5,000円
※実習等に要する材料費、学生会費等は別途必要です。

6. 主な学習場所

吉野川市文化研修センター



第45期生 入学生募集案内

【募集期間】

令和8年

3月6日 金 ▶ 4月10日 金

■ 問い合わせ先

吉野川市社会福祉協議会 本所
TEL 0883-22-2741

■ 願書受付先

吉野川市社会福祉協議会 本所・各支所
※入学願書は、3月2日(月)より本所・各支所に備えています。

令和7年度東部ブロック市町村社会福祉協議会 災害ボランティアセンター合同模擬訓練

令和7年12月13日(土)、日本フネン市民プラザ サブアリーナにて、「東部ブロック市町村社会福祉協議会災害ボランティアセンター合同模擬訓練」を実施しました。今回の訓練には、徳島県内の15市町村社協で構成される「東部ブロック」の職員をはじめ、民生委員・児童委員の皆さま、居宅介護支援事業所や相談支援事業所の職員、行政、関係団体など、多くの方にご参加いただきました。

災害発生時を想定した災害ボランティアセンターの立ち上げ・運営訓練を行い、受付、ニーズの聞き取り、現地調査、マッチング、資機材管理、総務対応など、それぞれの班に分かれ、ボランティア役も交えた実践的なロールプレイを体験しました。

また、キントーン(業務管理システム)を取り入れたITを活用した運営を確認するとともに、人工衛星によるインターネット通信が可能なスターリンクの体験を通して、災害時における通信確保の手段について理解を深めました。

講師には、特定非営利活動法人さくらネット代表理事の石井布紀子氏をお迎えし、現場目線でのアドバイスや、参加者同士の気づきを深める講評をいただきました。

災害は、いつ・どこで起こるかわかりません。今回の訓練で得た気づきや課題を今後に活かし、関係機関や地域の皆さまと連携しながら、地域主体で運営していける災害ボランティアセンターづくりを進めてまいります。



受付の様子



マッチング班 オリエンテーション



総務班 相談対応



現地調査班
キントーンを使った情報入力

「災害時等における協力体制に関する協定」を締結

12月24日(水)、吉野川市社会福祉協議会は、災害時の支援体制強化を目的として一般社団法人吉野川青年会議所と「災害時等における協力体制に関する協定」を締結しました。

本協定により、吉野川市内において災害等が発生し、災害ボランティアセンターが立ち上がった場合に、吉野川青年会議所からの人的・物的支援等を受けることや情報共有を行い、センター運営を円滑に行うことで迅速な被災者支援を進めることが可能となります。

今後も地域の若い世代と連携し、平常時から顔の見える関係づくりを大切にしながら、地域で支え合える体制づくりを進めてまいります。



令和7年度吉野川市社会福祉協議会会費報告



自治会の皆さまをはじめ、多くの方々のご理解とご協力により多くの社協会費が集まりました。社協事業の財源として活用させていただきます。ありがとうございました。

令和8年1月現在 4,662,000円

生活支援体制整備事業での取り組み

地域ごとに協議体（地域住民による話し合い）を設置し、「気軽に助けてと言ひ合える地域」をめざして居場所づくりやお互いさまの助け合い活動をすすめています。



協議体の様子（山川地区）

美郷地区

「地域の伝統を継承しよう」と老人憩の家の清掃活動やそばづくり活動に取り組んでいます。



どうみ(唐箕)



鴨島・川島地区

次のとおり集いの場を開催しています。

集いの場（名称）	開催日時・場所
鴨一健康ひろば	毎月第3水曜日 午後1時30分～ 鴨島老人福祉センター
さくらちゃん	不定期開催（自治会回覧等で案内） 牛島公民館もしくは上浦公民館
森の音サロン	毎月第3月曜日 午前10時～ 森山公民館
ほんのりひろば(川島)	毎月第1月曜日 午後1時30分～ 東児島公民館（とんがりぼうし）

川島地区

住民ボランティアによるゴミ出し支援（可燃・資源）を実施しています。お気軽にご相談ください。
※1回100円



お問い合わせ

吉野川市地域包括支援センター
TEL：0883-22-2744

認知症地域支援ケア向上推進事業

65歳以上の4人に1人は認知症やその予備軍と言われており、誰もがなりうる身近な病気です。地域包括支援センターでは、認知症になっても安心して過ごせる地域づくりに取り組んでいます。

また、10月には認知症事業広報啓発活動として、ボランティアの皆さんと一緒に鴨島町内のスーパーにてチラシ配りを実施し、買い物客の皆さんを対象に、認知症への理解を図るための各種講座や認知症に関する相談先についての周知活動を行いました。



サマーチャレンジボランティアワーク

サマーチャレンジボランティアワークは、ボランティア活動に興味のある中高生が、夏休みの4日間を利用して参加する取り組みです。昨年に引き続き、今年も鴨島児童館で「ミニ夏祭り」を企画・運営しました。今回は21名の中高生が参加し、大学生ボランティアもサポーターとして一緒に活動してくれました。

ミニ夏祭り当日は、総人数170名を超えるにぎやかな一日となり、児童館の方々や参加者、学生ボランティアが力を合わせ、無事に終えることができました。最終日には、徳島文理大学の柳澤幸夫教授を講師に迎え、災害時に車いす使用者を安全に避難支援する方法を学ぶ『車いす避難サポーター養成講座』を実施しました。

サマーチャレンジ体験を終えた生徒からは、「来てくれた子どもたちに喜んでもらえてうれしかった」「災害時に車いすの方を助けられるように学べてよかった」「友だちができた」といった感想が寄せられました。自分たちで企画・運営を行ったことで、達成感や充実感を得ることができ、交流の輪が広がった4日間となりました。



ちょっと

気になるあの人

地域に支えられて



かわむら とよおみ

川村 豊臣 さん (77)



これまでの歩みについて教えてください。

教員として38年間勤めました。神奈川県の小学校を皮切りに、徳島に戻って小・中学校で教鞭を執り、最後は鴨島第一中学校の校長として退職しました。現役中は陸上競技の指導に携わり、退職後も地域スポーツに関わり続け、現在は吉野川市スポーツ協会の会長として活動しています。

教員として、最も大切にできたことはどんなことですか。

生徒が「自分にもできるかもしれない」と感じてもらえるよう、私自身が頑張る姿を見せることでした。生徒の良さを引き出し、伸ばすためには、生徒に寄り添い、共に歩む存在でありたいと考えてきました。退職後も「先生」と呼んでもらえたら、これほど嬉しいことはありません。

スポーツにはどのような力があると感じますか。

技術・体力の向上だけでなく、継続する力や健康管理、自身のみならず、他者への思いやりの心を育んでくれます。陸上競技を通して出会った人々とのつながりは、記録や数字以上の大切な財産だと感じています。

社会福祉協議会会長をはじめ行政関係等多くの役職をされていますが、地域との関わりについて教えてください。

学校は地域の支えがあつてこそ成り立ちます。退職して地域への恩返しというわけではありませんが、自分にできることがあれば地域活動に関わり続けられたらいいと思います。

■プロフィール■

川島町在住。昭和23年生まれ。鴨島第一中学校校長退職後、地域社会の一員として令和3年から2年間吉野川市社会福祉協議会会長を務められた。現在も阿波吉野川地区保護司・吉野川市スポーツ協会会長として活躍中。

～現在の主な所属～

- ・徳島県退職校長会監事
- ・吉野川市スポーツ協会会長
- ・吉野川市社会教育委員長
- ・吉野川市選挙管理委員会委員長ほか

～主な受賞～

- 平成30年 吉野川市社会福祉大会会長表彰 社会福祉事業功労
- 令和4年 徳島県社会福祉大会名誉大会長表彰 社会福祉事業功労
- 令和5年 四国地方更生保護委員会委員長表彰



川村先生の語りには、地域への愛着と情熱が込められていました。周囲に感謝しつつ前向きに生きる姿に心を打たれました。

編集委員 山口久美子

地域の役割についてどう思いますか。

気軽に集える場所があり、人と出会い、会話を重ね、支え合うことがとても大切だと思います。そうしたつながりが生きがいとなり、健康寿命の延伸につながっていくのではないのでしょうか。

少子高齢化が進む中で大切と思うことはどんなことですか。

身体を動かさなければ健康は保てません。走ることが難しくなっても、ウォーキングや水中運動など、自分に合った方法で続けることが大切です。高齢になっても運動を続け頑張っている方の姿は、私の目標であり、大きな励みになっています。

アイル保険サービス 株式会社

本社：吉野川市川島町三ツ島字長塚 365-1
 TEL 0883-25-3408 FAX 0883-25-5510
 徳島：徳島市津田海岸町 8-20 徳島木材団地(協)会館内
 支店 TEL 088-679-8787

取扱い保険会社

- 三井住友海上火災保険(株) ●三井住友海上あいおい生命(株)
- オリックス生命保険(株) ●メットライフ生命保険(株)

とくしまをささえる 会社のサポーター 金剛

本社
 〒771-0134 徳島市川内町平石住吉189番地1 TEL:088-637-1177
 阿南営業所
 〒774-0017 阿南市見能林町大作半1-1 TEL:0884-22-8185
 西営業所
 〒779-3610 美馬市脇町大字脇町字北町275番地1 TEL:0883-53-6310

廃車 高価買い取りいたします!

見積り 廃車手続き 無料

株式会社 YOSHIOKA

本社・工場
 〒771-1402 徳島県阿波市吉野町西条東姥御前 211-2
 TEL.088-696-5239・FAX.088-696-3935

< ご注意 >
 お客様のファイルをウイルスによって暗号化しました！
 解除の為に、時間内にBitcoinでお支払いを完了して
 下さい！

残り時間 71:59:48

ウイルス対策ソフトやUTM
 だけだと安心できない！？
 最悪ウイルス
 (ランサムウェア)が発生

まずはセキュリティの
 ご相談を!!

株式会社 F7JEM
 〒770-8025 徳島市三軒屋町東80-3
 TEL.088-669-2200 FAX.088-669-3443



▲ HP



▲ Facebook



▲ Instagram



広告募集!!

広報誌に広告を
 掲載しませんか？

【規 格】1号広告(縦 50mm × 横 82mm) 【掲載料】月額 1回 6,000 円
 ※ 2回継続して掲載する場合は 10%相当額を料金から割引します。



詳しくは
 吉野川市社協
 ホームページ

<http://www.yossy.jp>

有料広告募集の項目をご覧ください

No.70
 令和8年2月11日 発行

発行 社会福祉法人 吉野川市社会福祉協議会
 発行人 会長：玉井 豊
 編集 吉野川市社会福祉協議会広報編集委員会
 委員長：貞野雅己 副委員長：桑原淳二

委員：野口幸司・山口久美子

- 本 所
 徳島県吉野川市鴨島町鴨島252-1 (日本フネン市民プラザ1階)
 【福祉総務課】TEL.0883-22-2740
 【地域福祉課】TEL.0883-22-2741
 FAX.0883-22-2743(代表)
 【吉野川市地域包括支援センター】(吉野川市社会福祉協議会内)
 TEL.0883-22-2744・2745 FAX.0883-22-2746

- 川島支所
 吉野川市川島町学字吉本34-2(川島老人福祉センター)
 TEL.0883-25-2012 FAX.0883-25-2013
- 山川支所
 吉野川市山川町町翁喜台117(山川地域総合センター内)
 TEL.0883-42-2089 FAX.0883-42-6888
- 美郷支所
 吉野川市美郷字中筋194-1(吉野川市ふるさとセンター内)
 TEL/FAX.0883-43-2714